



さいたま新都心に一番近い学校

平成 29 年 1 月 号

平成 29 年 1 月 6 日

さいたま市立下落合小学校

電話 852-2280

FAX 852-0188

下落合小だより

学校目標 よく考える子 思いやりのある子 明るく元気な子

謹賀新年 正月の「正」の字について・・・

校長 稲垣克行



今年の酉（とり）は、十二支の10番目、方角は「西」を意味し、昔の時刻では、夕方6時ごろとのことです。酉（とり）は、「取り込む」ということにつながり、よい事がめぐってくる年ということだそうです。よい年にしたいものです。

さて、今年には正月の「正」の字について、考えてみました。「正」は、「一」と「止」からできています。「一」は、『目標』を表し、『止』は、『足』を表します。目標の線をめがけてまっすぐ進むさまを表すのだそうです。読みは、「せい」「ただ（しい）」で、用法としては、正義、公正、主なもの（正副委員長など）、混じりけのないもの（正三角形など）です。「正月」は、中国の暦法（れきほう）で基準になる月を意味しているようです。日本では、「改正（かいせい）」は、「改（あらた）めて、正（ただ）す」の意味ですが、昔の中国では、「正」に「基準」という意味を持たせ、「改正」を「王朝が変わる時、正月（基準の月）をいつにするかを定める。」という意味があったようです。「新たな暦（こよみ）を決める。」意味で使ったようです。

中国の諺（ことわざ：論語）に、「その身正（み・ただ）しければ、令（れい）せずして行はる」とあります。「令」とは、法律や規則のことです。すると「正しい行いをしていれば、言葉で命令したり規則を作らなくとも、周囲の協力が得られ、正しい行いが広まっていく。」という意味です。

なんと「正月」の「正」は、新年にふさわしく素晴らしく字であることが分かります。



心ある大人や子どもたちの「正しい行い」が広がっていく学校・地域を目指し、本年も学校教育を進めてまいります。昨年同様、御協力お願いいたします。

<6年生に感謝・有意義な3学期を>

左は、6年生の中央区陸上記録会の様子です。よく頑張っています。後三か月で卒業です。最高学年として立派に過ごすとともに、よい思い出をたくさん作ってください。